



川辺町高田

佐藤 孝洋

私は、川辺町高田地区に移住してから、約1年が経ちました。南九州市に住むキッカケは、以前「南薩トライアルステイ」という指宿市・南九州市の合同移住事業の企画で、運営チームとして携わったことです。

「移住者」と「地域」との緩衝材と成るべく、両者を深く知り、南薩エリアの関わりが自ずと増えた結果、自然や人の魅力を感じ、運営側であった自分が引越してきてしまいました(笑)

ここ数年、「移住定住」の言葉をよく耳にするかと思ひます。

その理由の一つは、「人口減少」。全国的な課題であり、ここ南九州市も同様の懸念を抱いています。例えば「エコ」のような環境課題について、節電・節約と言って、我慢を強いる方向性に進んでも、それを継続することは辛いことのように感じます。

人口減少などの課題に対して、手段は様々だと思ひますが、今暮らしている方とこれから移住したい思ひのある方とが、我慢し合うのではなく、自然な形で受け入れ合つていくことを目指したいです。

移住者になるかはまず別として、身近な人から「南九州市」を少しずつでも伝えることが大切。それは、テレビなどの情報発信も必要ですが、信頼できる人からの声が一番響くからです。

南九州市に来る機会が増え、今暮らしている方との繋がりが生まれて、関係が深まってくることで、結果的な「移住者」となるのだと考えます。私がその一人だからです。

議会を傍聴してみませんか

次の議会は 6月19日(火) 開会予定

手続き簡単 本館2階で住所・氏名を書くだけ

6月定例会

6月19日	本会議(開会)	補正予算等質疑・委員会付託・一般質問
20日	本会議	一般質問
21日	本会議	一般質問
22日	常任委員会	補正予算等審査
29日	本会議(閉会)	補正予算等採決

◆議会中継◆ インターネット配信または各庁舎ロビーでご覧いただけます。

編集後記

前向きな言葉が前向きな行動を生み、それが良いプレーにつながる。そんな信念から、平昌五輪カーリング女子日本代表は、意図的に前向きな言葉を発していたそうです。

彼女たちの「そだねー」が、安易な妥協の産物でなく、築かれた信頼の上に成り立つ信念の象徴だったからこそ、見る者の心に残り、メダルが微笑んだのだと思います。

南九州市議会には「そだねー」が溢れています。市長の提出した議案に対して、議会が「そだねー」と言った割合(原案可決した割合)は過去10年で99%以上となっています。

安易な妥協なのか、信頼に基づくものなのか。皆様に「そだねー」と言っていただけの議会を目指します。(日置)

広報編集委員会

委員長 鮫島 信行
副委員長 日置 友幸
委員 米満 孝二
大久保 太智
内園 知恵子
松久 保正毅



◎発行：鹿児島県南九州市議会
TEL 0993(83)2511

◎編集：議会広報編集委員会
FAX 0993(83)4658

◎発行責任者：伊瀬知 正人
ホームページ <http://www.city.minamikyushu.lg.jp>